

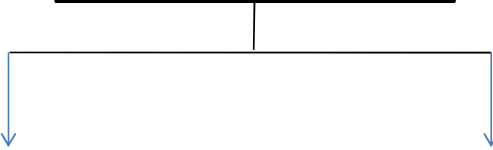
平成23年行政事業レビューシート (外務省)

事業名	国際会議支援及び多国間経済協力に必要な経費			担当部局庁	国際協力局			作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	—			担当課室	開発協力企画室			室長 横田 敬一	
会計区分	一般会計			施策名	VI-1 経済協力				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条第1項第1号(ハ)、24号及び同法第7条第1項			関係する計画、通知等	—				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	DACにおいて、近年、ODAの定義の見直しに関する問題を始め、経済成長重視と社会開発重視等、ドナー間の開発アプローチや援助理念に関する利害の不一致が顕著になる中で、これらの基準やガイドラインの策定において我が国の立場と援助理念を適切に反映させていくために、これらを協議している作業部会やネットワークへの出席や同会合開催に関する諸経費の支出等を通して、目的を達成していく。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	DACにおいて開催される各種会合への出席及びワークショップ等の開催経費								
実施方法	☒ 直接実施 ☒ 業務委託等 ☐ 補助 ☐ 貸付 ☐ その他								
予算額・執行額 (単位:百万円)			20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
	予算 の 状 況	当初予算	12	11	11	9	8		
		補正予算	—	—	—	—			
		繰越し等	—	—	—	—			
		計	12	11	11	9	8		
	執行額		13	5	8				
	執行率(%)		107%	50%	69%				
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標				単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (23年度)
	成果目標: DAC援助効果作業部会への参加を通じ、我が国から関係級援助効果会合である釜山ハイレベル・フォーラムにおいて議論すべきポイントを反映させる事を目指す。 成果実績: ワークショップ参加国・機関数			成果実績	参加国・機関	25	25	25	25
				達成度	%	—	—	—	
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標				単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	○ワークショップ開催(経費一部負担) 1回			活動実績 (当初見込み)	回数	1回	0回	1回 (1回)	— (1回)
単位当たり コスト	(4, 690千円/ワークショップ開催)			算出根拠	○ワークショップ開催経費一部負担として、4, 690千円を1回支出。				
平成23 (単位: 千円) 年度予算内訳	費 目		23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	職員旅費(外国旅費)		1,052	1,000					
	研究調査員等派遣旅費		1,940	1,765					
	有識者原稿料		40	0					
	報告書作成費		163	167					
	ワークショップ開催経費		4,535	4,280					
	在外職員旅費		928	889					
	計		8,658	8,101					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	－	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	－	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	－	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	－	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	－	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	－	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	アジア・太平洋地域における開発効果向上のための能力向上プログラム(CDDE)のためのワークショップ開催経費として有効活用した。		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	事業見直しによる減額		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
縮減(事業見直しによる減額)			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

※平成22年度実績を記入

外務省
(8百万)



A. 出張者(7名)
(3.1百万)

【随意契約(在外)】
B. UNDPタイ事務所
(4.7百万)

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.			E.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
外部委託	UNDPタイ事務局(招へい費等)	5			
計		5	計		0
C.			G.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.出張者

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人A	旅費	0.73		
2	個人B	"	0.67		
3	個人C	"	0.62		
4	個人D	"	0.6		
5	個人E	"	0.31		
6	個人F	"	0.11		
7	個人G	"	0.04		
8					
9					
10					

B. UNDPタイ事務所地域

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	UNDPタイ事務所地域	招へい費等	4.7	随意契約	
2					